



火災から町を守る

☎ 危機管理防災課 消防交通係 ☎096(232)2110

1

消防団応援の店を募集します

☎ 危機管理防災課 消防交通係 ☎096(232)2110



詳しくはこちら

町では消防団員が昼夜問わず、地域住民の安全・安心な生活を守るため活動しています。

そこで、頑張る消防団員を応援するために、町内の店舗や事業所を対象とした「消防団応援の店」制度に協力いただける店舗・事業所を募集しています。

登録店舗・事業所には、消防団員カードを提示した団員やその家族に、料金の割引や特典などのサービスをお願いしています。

登録いただいた店舗・事業所には、対象店と分かるようポスターやステッカーを配布します。また、町ホームページにも一覧を掲載し、情報を発信します。



登録店舗一覧など



消防団員を募集します

あなたも消防団員として活動しませんか。入団を希望する人、興味がある人は気軽にお問い合わせください。

消防団とは

消防団は「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、非常勤特別職の地方公務員として火災や災害時に消火・救助活動を行います。

働きながらでも参加できますか？

消防団員は通常、各自の仕事に就きながら、火災時の活動、平時の訓練、防火啓発活動に従事しています。

保障制度や退職金制度もあります。

菊陽町消防団入団
問い合わせフォームはこちら



- 1 火点に向けて放水する
 - 2 開始の合図で緊張感が走る
 - 3 素早くホースを展張する
 - 4 指揮者が「放水止め」の指示を出す
 - 5 3番員が4番員に「放水始め」と伝達を行う
 - 6 第1回菊池郡実践消防操法大会で最優秀賞を獲得した菊陽町本部機動隊
 - 7 5つの火点に向かって「安全に」「正確に」「素早く」放水する
- (1,3は消防操法大会、2,4,5,6,7は実践消防操法大会)

6月14日、大津中央公園で第36回菊池郡消防操法大会および第1回実践消防操法大会を開催しました。消防操法大会とは、火災現場を想定し、どれだけ「安全に」「正確に」「素早く」放水できるかを競う競技会です。

また、今年から実施した実践消防操法は、今までの消防操法を参考に、より実際に火災が起きた場合に近い動きや器具の操作を身につける訓練の一環として導入したものです。団員は大会に向け夜間を中心に訓練に励んできました。

本業を持ちながら、町の安全のために活動する消防団。大会を通して培った技術や団員同士の絆は、町の防災を支える大きな力になります。

菊池郡消防操法大会および実践消防操法大会を開催しました

大会結果

第36回菊池郡消防操法大会

優勝 大津町消防団第三分団

準優勝 菊陽町消防団第一分団

優勝は9月6日に阿蘇市で開催される県大会に、菊池郡代表として出場します。

個人表彰

指揮者 大津町消防団第三分団

原野 裕太郎

一番員 大津町消防団第三分団

坂井 優也

二番員 菊陽町消防団第一分団

弓削 真一郎

三番員 菊陽町消防団第一分団

榎田 貴史

第1回菊池郡実践消防操法大会

最優秀賞 菊陽町消防団本部機動隊

優秀賞 大津町消防団第一分団

優良賞 菊陽町消防団第四分団